

第4回調査分析部会 議事要旨

1. 日時：平成25年6月27日（木） 16:00-18:00

2. 場所：内閣府宇宙戦略室5階会議室

3. 出席者

(1) 委員

中須賀部会長、秋山委員、五百木委員、磯部委員、城山委員、渡邊委員

(2) 事務局

西本宇宙戦略室長、明野宇宙戦略室審議官、山田宇宙戦略室参事官、深井宇宙戦略室参事官、國友宇宙戦略室参事官

4. 議事要旨

(1) 欧州の宇宙政策等について

JAXA、SJAC、SPACから資料1、2、3に基づいてヒアリングを行った。

主な意見等は下記の通り。

○ ガリレオについて、利用促進をEUの関連組織のGSA (European GNSS Agency) が行っている。また、ガリレオマスターズ (利用促進コンテスト) が行われている。

○ 欧州における測位ビジネスに関して、GPSカーナビ装着状況が現在の30%から2020年には90%になるとの予想もある。ただし、スマートフォンといった携帯型の動向にも注意する必要がある。

○ GSAの利用推進として、ECの利用開発研究プログラムの活用、市場セグメントとバリューチェーンに合わせた市場拡大、マーケティング活動等が行われている。

(2) 太陽活動と宇宙利用について

磯部委員から資料4に基づいて情報提供があった。また、NICTから資料5に基づいてヒアリングを行った。

主な意見等は下記の通り。

○ 太陽活動による具体的な影響として、衛星障害、航空機の被爆、発電所といった地上インフラへの被害、通信、測位の障害等があり得る。

(3) その他

調査分析部会の今後の進め方について議論し、委員の専門に基づき、レポートの形式で発表することとなった。また、次回の部会で発表テーマについて各委員から報告し、議論することとなった。

以上